

# スローガン: We love MIZUNO

もっと、もっと「MIZUNO」を好きになって、企業価値の向上をはかり、労働条件の向上と働きがいのある職場環境づくりを目指します。  
あわせて、仕事以外の時間でも生きがいのある生活を応援いたします。

### 【活動目的と活動内容】

近年、私たちミズノユニオンメンバーを取り巻く環境は厳しい状況が続いています。事業場閉鎖、賃金改訂などもあり、会社の改革の中で現場の苦しみはとて大きなものとなりました。いまミズノユニオンが課されている問題は何か？ひとつの回答が、「私たちの働く会社を発展させること」と考えました。

そのためにはミズノで働く喜びを「さらに大きくすること。」思想だけでなく、社内の空気、制度、評価、様々な面で会社に誇りを持ち、「働きがい」を感じてメンバー一人ひとりが充実した生活を送る為の活動に取り組みます。

「会社をもっと知ること」「お互いをリスペクトすること」がキーワードです。組合活動と事業活動が上手くマッチしながら、皆さんがこころの底から「We love MIZUNO!」と言えるそんな会社作りの一端をミズノユニオンの活動で担っていきたいと思います。

「働きがい」を実感しながら業務に取り組める事で私生活への相乗効果も狙います。ワーク・ライフ・バランスを整える為の根本は、会社生活だと思います。時間的にも経済的にも、仕事を健康に進めることが私生活への影響も大きいのではないのでしょうか。

一方で仕事を離れたところで、育児や介護の問題は社会問題にもなっており、労働組合としても働く者の意見を政治に反映させる役割があります。メンバーの意見を聞き、国に働きかけること、また国が行なっている様々なサポートをメンバーにお伝えすることに注力します。会社に対しても同様です。「WE LOVE MIZUNO !」といえるような会社作りはメンバーの皆様の私生活にも直結します。「メンバーの暮らしのお手伝い」にも積極的に関与できる3か年を作り上げたいと思います。

## 中期計画

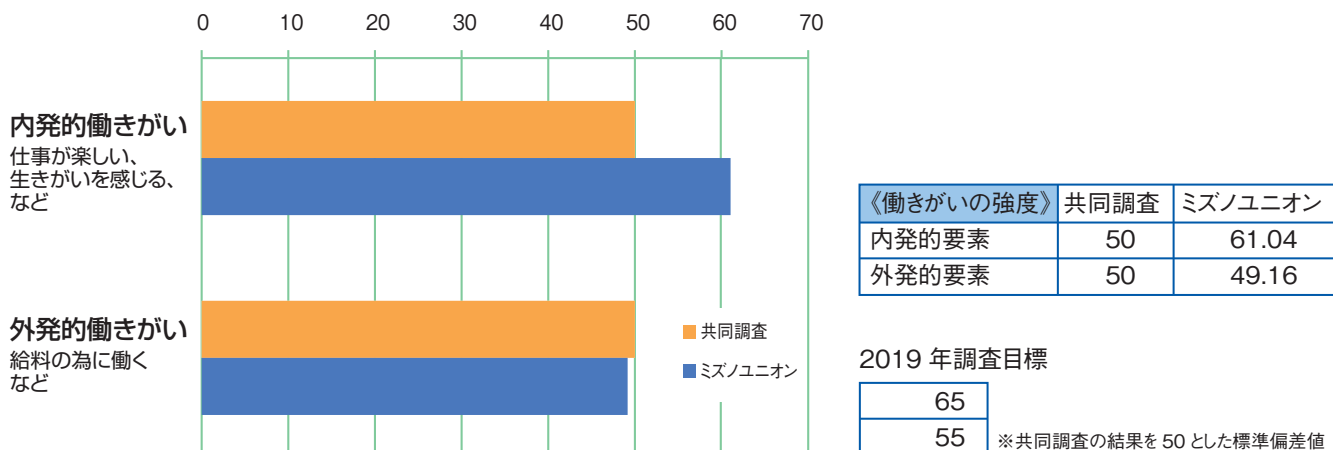
### WE LOVE MIZUNO PROJECTの推進

### メンバー暮らしのお手伝い

この2つの活動を軸として、  
今まで築いてきた継続的なユニオン活動を続けていきます。

## 【目標設定】 2013年on-i-onⅡ調査より

2013年実施の組合員意識調査でメンバーの「内発的働きがい」については他労組に比べ非常に高い結果が出ています。この強みをさらに大きくすることを目指します。半面「外発的働きがい」については平均値を下回ります。こちらは平均以上になる事を目指します。



下記結果は多項目からのプロセス分析によりますが、特にミズユニオンのメンバーは会社関与がかなりポジティブであり、とりわけ「会社やその事業の将来に夢をもっている」について他労組の平均結果より非常に高い水準でした。要因分析では仕事の自律感や多様性による存在感もあがっておりました。事業改革で属人的な業務の効率化を目指しているところはワークモチベーションの強みを阻害する要因となりますので、改革を進める一方でこの視点でのマイナスポイントを上回る施策が必要となってきます。(現状の数値は61.04Pより低い数値である事が予測されます)

一方で自分に対する評価や処遇に対し、不満を持っている人は他労組の標準結果より多くなっています。この結果により外発的働きがいが平均以下となっています。

